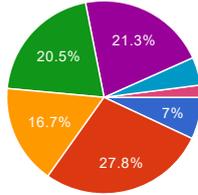


342 件の回答

[すべての回答を表示](#) [分析を公開](#)

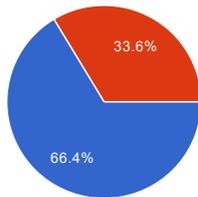
概要

年代



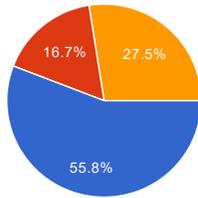
10代	24	7%
20代	95	27.8%
30代	57	16.7%
40代	70	20.5%
50代	73	21.3%
60代	16	4.7%
70代以上	7	2%

性別



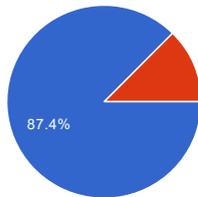
男性	227	66.4%
女性	115	33.6%

お住まい



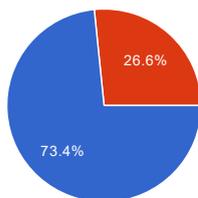
酒匂川流域(小田原市、南足柄市、開成町、松田町、大井町、山北町、箱根町)	191	55.8%
神奈川県内	57	16.7%
神奈川県外	94	27.5%

東日本大震災以降、自然・再生可能エネルギーで電気を作る動きが広がっていますがご存知ですか？



はい	299	87.4%
いいえ	43	12.6%

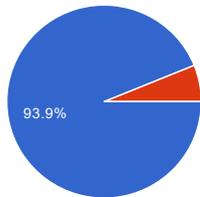
地域でエネルギーを創るという取り組みがあることを知っていますか？



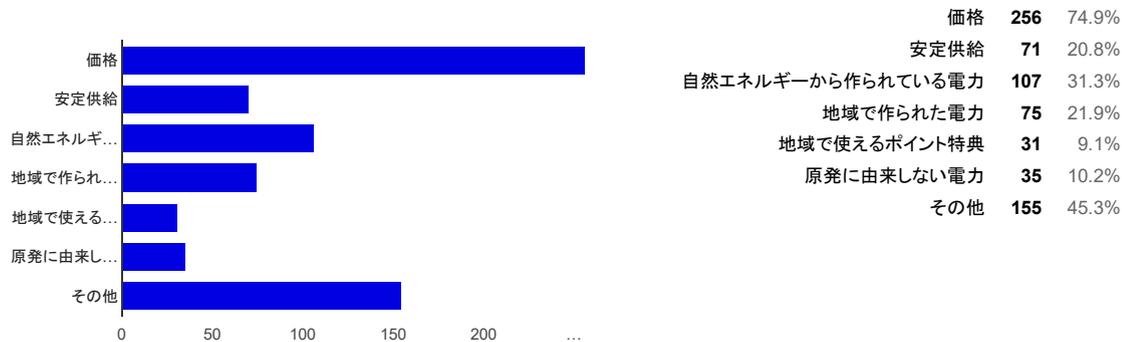
はい	251	73.4%
いいえ	91	26.6%

今年4月から電力の小売自由化が始まり、電力を自由に買うことが出来るようになったことをご存知ですか？

はい	321	93.9%
いいえ	21	6.1%

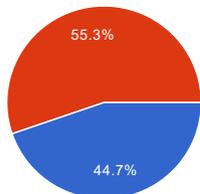


あなたが新たに電力を買うときに重要視することは何ですか？（複数回答可）



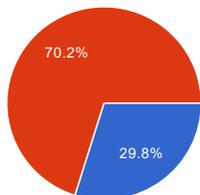
地域のエネルギー企業について

酒匂川流域には「ほうとくエネルギー株式会社」がありますが名前を聞いたことがありますか？



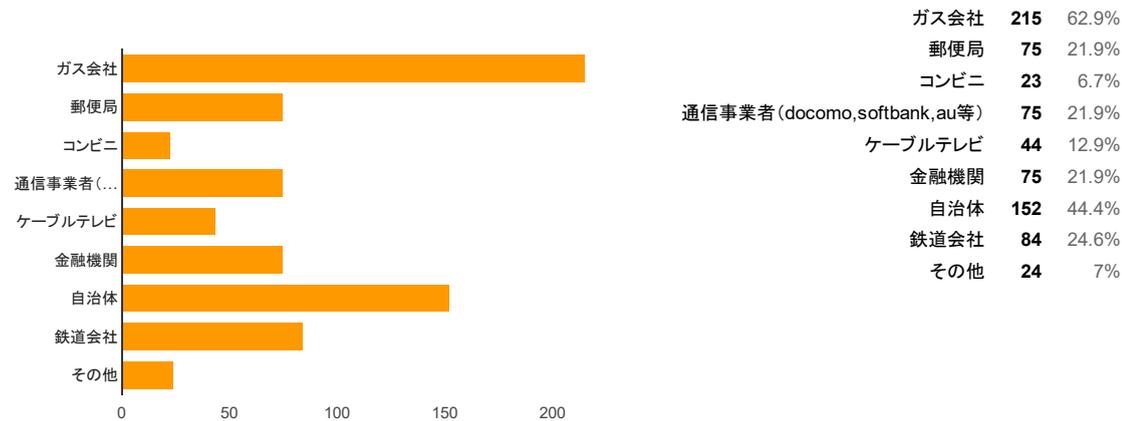
はい 153 44.7%
いいえ 189 55.3%

「ほうとくエネルギー株式会社」取り組みの内容をご存知ですか？



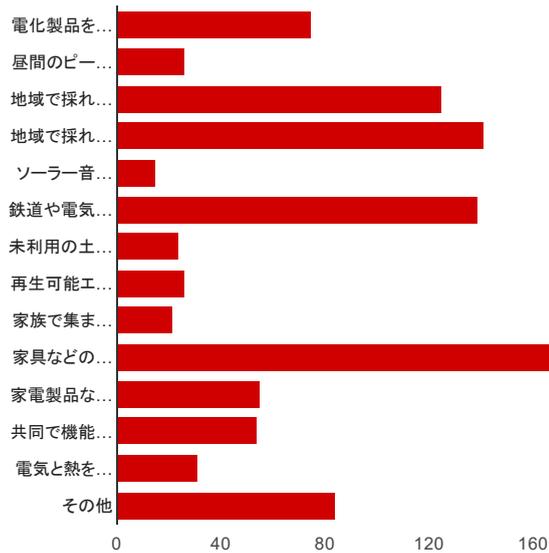
はい 102 29.8%
いいえ 240 70.2%

電力の小売自由化が進む中で電力を売る地元の組織として電力会社以外で信頼できると思われるのはどれですか？（複数回答可）



地球温暖化問題について

地球温暖化対策のためにあなたが今やっていること(やれること、やってほしいこと)がありましたら以下から選択してください



電化製品を省エネのものにするなど省エネ(節電)を推し進める	75	21.9%
昼間のピークカットや非常時対応を考えて家庭や事業所に蓄電設備を導入する	26	7.6%
地域で採れる再生可能エネルギーを地域で有効利用する	125	36.5%
地域で採れる食材を地域で積極的に食べて輸送エネルギーを削減する	141	41.2%
ソーラー音響やソーラー上映会など自然エネルギーを利用したイベントに参加したい	15	4.4%
鉄道や電気自動車のようなCO2排出量の低い輸送機関を利用する	139	40.6%
未利用の土地を共同利用してソーラシェアリングによる農業生産を支援したい	24	7%
再生可能エネルギーからの電力をガス事業者が供給する小田原箱根エネルギーコンソーシアムを利用する	26	7.6%
家族で集まって化石燃料を使わない食事(炭火焼BBQ、ソーラークッカー)を時々行う	22	6.4%
家具などの耐久財をできるだけ長く利用する	178	52%
家電製品などをリースで利用し、リサイクルする	55	16.1%
共同で機能をシェアリングする(例:カーシェアリング、別荘シェアリングなど)	54	15.8%
電気と熱を同時に作る燃料電池を入れて家庭や事業所の省エネルギー化を行う	31	9.1%
その他	84	24.6%

小田原箱根エネルギーコンソーシアムについて

地域で創られたエネルギーを地域で使う取り組みが始まりつつあります。再生可能エネルギーの電力を地域のガス会社が販売する日本で初めての試みが始まろうとしています。

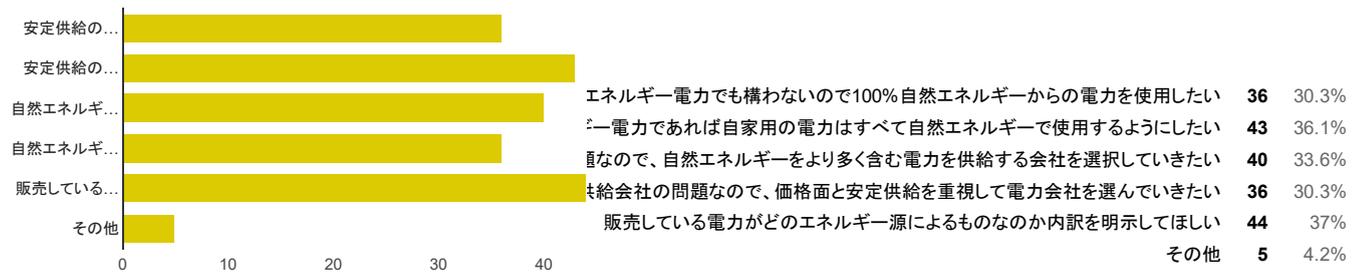


【「興味がない」と回答され方にお尋ねします】なぜですか？その理由を自由にお書きください

どんなガス会社か分からない。

ガス会社が売るのであれば、従来の中央集権的な電力の供給体制になら変化がないから

現時点ではすべての電力需要を自然エネルギーからの発電量で賄うことはできませんが自然エネルギーからの電力使用を増やしていく必要があります。その場合に、使用する電力の安定供給のために原子力、化石燃料、自然エネルギーからの電力が混在します。それに関してどのように考えますか。(複数回答可)



地域エネルギーや電力の新たな選択、アンケートなど、ご提案やご意見がございましたらお聞かせください。(自由回答欄です)

地域での新しいエネルギー利用についての説明会を開いてほしい。

コンソーシアムの当初サービスエリアと将来設計について説明がほしい

未来に渡り安全で、安心な事が第一です、価格は二の次ではないでしょうか。

電力自由化により、使う側が自分でどこの会社を選択するのか決めることが出来るようになりましたが、実際には東京電力以外と契約を結んでいる家庭が少ないので、もっと自由に選ぶことができるということをアピールできればと思います。

地域エネルギー・電力に対する情報は、残念ながら一般ユーザーにまだまだ届いていないのが現状だと思います。地域での様々な取り組みを通じて、地域で創られるエネルギーを知り、応援していける環境や仕組みづくりを拡大していきましょう。

小売り自由化が始まって多くの会社が参入したがどれを選んでいいのかわからない。それゆえ結局「今までどおり」を選択してしまう家庭が多いと思う。電力会社の変更は、大変勇気のいる決断だと思うので、さらなる理解を得ないといけないと思う。

電力市場が自由化しても、結局信頼性の観点から参入業者が限定され、競争原理が働かないことが推察されます。それだけに、市民の不安を払拭する仕組みができれば非常に価値があると感じています。

ユーザーとなりうる人に、安全性を周知する広報活動を十分に行い、かつ安定供給とコストの安定性を確保することでいまよりシェアは伸びるはず。まだまだ地域エネルギーに関して認知されていないと思います。安心安全な地域エネルギーができれば、できるだけ早くその電力を選択したいと思っていますが、まだまだ情報が少なく、無関心の方へ情報が目に止まるくらいの発信とSNSだけではなく駅前などで地域エネルギーの情報チラシやタウン紙などでもっとも市民に選択できる提案してほしいです。日本では自然エネルギーの受給が海外に比べて遅れている中、都心にも行きやすく自然の多い西湘からエネルギーの最先端へ進むべきだと思います。

インスタやSNSで発信できるようなキャンペーンなどをやって、若者にも関わられるようにしてほしいです。コンソーシアムなど、一般の人に開いているつもりでも、おじさんおばさんや一部の熱心な人が集まっているイメージになってしまっています。

周知が足りないからもっと宣伝したり、地域のフリーペーパーなどに取り上げてもらったりしたら？

続けていくためには経済性も大事

地産地消では、ないですがまずは地域の物を優先して使っていきたいと思います。応援しています。

なんとしても原発はとめたいと思います。地域に合った、小さい単位でのエネルギー循環を実践すべきです。

特になし

地域でどのくらい認知されているかわからないが、さらなるPRをしたほうがよい

この趣旨をできるだけ多くの人に理解してもらおう努力をして(こどものときから教えるなど)エネルギーの大切さをわかってくれる人を増やす。

太陽光発電のための設備の価格を安くしたいと思う

頑張ってください。

素晴らしい取り組みですね、応援しております！

小型水力発電に興味があります。

小田原・湘南の地域エネルギーの取り組みに大変関心を持っています。東京都市部との連携が出来るといいのですが。

ちょっと難しいねえ

安定するまで成り行きを少しの間見守りたい

ソーラーパネルの設置により、設置された場所に全く太陽エネルギーが入らないことで生じる、地面他に与えるリスクについて調査研究を進めて欲しい。また、ソーラーパネルなどの自然エネルギー源の耐用年数、環境に配慮した廃棄物処理についても同時に進行して健全な利用推進を実施して欲しい。

電力などについては、学生である自分でなく親が知らないところで決めているので、自分でとれるアクションはない 仮に社会人になって自分で選ぶようになったとしても、お金のない若いうちはコストのみを気にして、再生可能エネルギー云々の部分を気にする手間は払わないと思う

色々な発電機施設、風力、火力、水力など、初期投資はかかると思うけど、施設が増えて自然のエネルギーだけで生活がまかなえる日が来るといいなと思います。

情報が少なく分かり難くので、どうにかして欲しい

消費者は価格に最も敏感に反応する。再生可能エネルギーであろうと、原子力であろうと安くて、安定した電力が最終的には求められる。

地域の電力需要を安定的に地域の自然エネルギーだけで供給できれば良いが、発電効率や送電ロスなど、まだまだ技術進化が必要であると考えます。また、そのようは発電システムが家庭用小型化できれば、災害時も安心ではないかと思えます。

アンケートにご協力いただきましてありがとうございました！

1日の回答数

